Broadmedia

Business report

株主通信

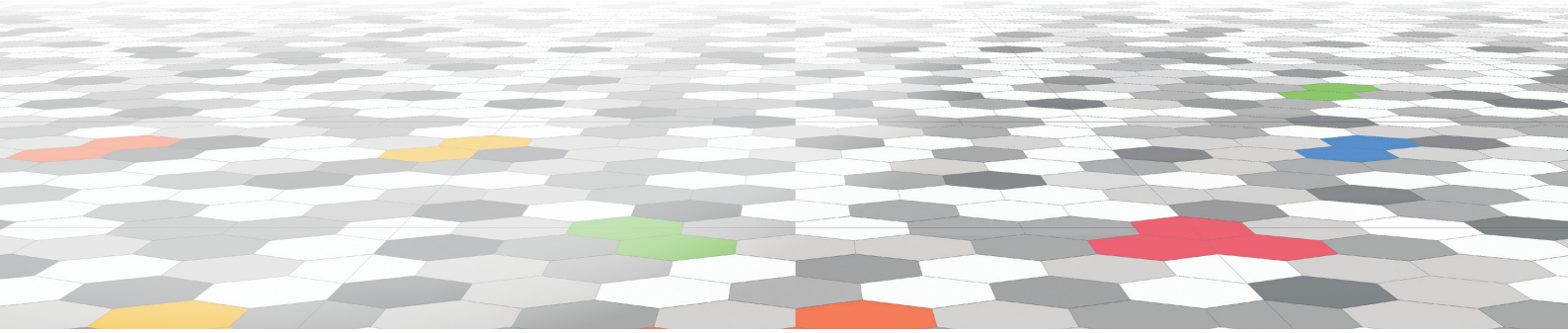
2019年度／第24期 決算のご報告

2019.4.1 → 2020.3.31

ブロードメディア株式会社

（証券コード：4347）

BROADEN THE BORDERS OF MEDIA



トップインタビュー

コロナ禍を乗り越え、経営統合により成長を加速してまいります。

代表取締役社長　橋本 太郎

Q 2019年度の業績について

2019年度の業績は、前年度と比べて売上高は増加、営業利益も約3倍と大幅な増益となりました。経常利益も保険金の受領などにより増加し、純利益も子会社における税金費用が増した一方で、釣りビジョン社において過年度地方税の還付があったことや損害賠償請求の一部解決金を特別利益に計上したことなどにより増加し、増収増益となりました。

Q 減資の目的と株主還元について

2019年度の期末配当につきましては、誠に遺憾ではございますが、利益剰余金がマイナスのため無配とさせていただきました。業績は好調に推移しておりますが、過去の欠損金があるために利益還元をすることができないためです。まずはそれを解消し、将来の剰余金の配当や自社株取得などの株主還元策が実現できる状態にするとともに、今後の資本政策の柔軟性および機動性を確保することを目的として、株主総会において無償減資についてご決議いただきました。

本決議によって、2019年度末（確定決算）の利益剰余金のマイナスを限度一杯まで無償減資で消し込み、4月に子会社6社との合併により発生した特別利益17億円をすべて将来の株主還元の原資として活用することが可能になりました。この17億円と、進行中の第25期の当期損益を加えた利益剰余金の合計が、第25期のいわゆる配当可能利益となります。

Q 経営統合とセグメントの変更について

当社は本年4月に子会社6社を吸収合併し、経営統合の実効性を高めるために、事業セグメントの統廃合を行いました。その結果、本年4月以降は「教育」「スタジオ・コンテンツ」「放送」「技術」の4つの事業セグメントと「全社費用（経営管理本部）」という体制に変更しました。

経営統合とは「部分最適の総和」<「全体最適」の徹底で

旧5セグメント

セグメントの名称	事業内容
コンテンツ	教育サービス
	デジタルメディアサービス
	クラウドゲームサービス
放送	釣り専門チャンネル
スタジオ	制作事業
	番組販売事業
	映画配給事業
技術	デジタルシネマサービス
	CDNサービス
	ホスピタリティ・ネットワーク
	その他ソリューションサービス
ネットワーク営業	ブロードバンド回線販売
	ISPサービス販売
	携帯電話サービスの取り扱い
全社費用	

新4セグメント

セグメントの名称	事業内容
教育	ルネサンス高校グループ
	日本語教育
スタジオ・コンテンツ	デジタルメディアサービス
	制作事業
	番組販売事業
	映画配給事業
放送	釣り専門チャンネル
技術	クラウドゲームサービス
	デジタルシネマサービス
	CDNサービス
	ホスピタリティ・ネットワーク
	ネットワーク営業
	その他ソリューションサービス
全社費用	

あると考えています。そしてブロードメディアにとっての「全体最適」とは、利益の追求だけではなく、企業理念に則って、人や社会の役に立つ事業活動を行うことであると考えています。すべての社員が企業理念を共有することで、人や社会の役に立つ事業を育成していきたいと考えています。

企業理念

創造力が生み出す優れた作品やサービスを
広く社会に普及させ
より豊かなコミュニティーの形成・発展に貢献する

Q 経営統合とコロナ禍による変化について

当社では、今まさに「経営統合による変化」と「コロナ禍による変化」という2つの変化が同時に進んでいます。今後、ウィズ・コロナ時代への適合も含めて、業務効率の改善や人材交流などの経営統合のメリットを追求してまいります。

コロナ禍は社員の勤務体制や生活リズムに大きな変化をもたらし、その結果、社員それぞれがワーク・ライフ・バランスを見直す契機になりました。当社はこの機会を積極的にとらえて、働き方の多様性を許容し、社員の健康増進と生産性向上の両立をめざしてまいります。

Q 株主の皆様へ

2019年度の決算は安定した内容であり、2020年度の業績予想も上向きで期待できると当初は考えていました。しかし、残念ながらコロナ禍の影響がどの程度続くか見通すことが極めて難しく、2020年度の業績予想は現時点でも未定の状況です。先行きが不透明な状況は続きますが、中長期的な大きな流れの中で、利益目標だけではなく社会と共生する企業として成長することを指針として事業展開を進めてまいります。

当社は2015年に国連のサミットがSDGs(持続可能な開発目標)を打ち出す10年以上前に、「質の高い教育をみんなに」というSDGsの目標と同じことを考えてルネサンス高校グループを立ち上げました。また、釣りビジョンの事業を通じて20年以上「海の豊かさを守ろう」「陸の豊かさも守ろう」という目標を推進しています。技術セグメントはCDN事業を中心に「産業と技術革新の基盤をつくろう」などを推進してきており、その他の事業もSDGsの理念と目標を共有しています。当社はSDGsと理念や目標を共有していることが重要だと考えています。そして、当社に限らず、今後はSDGsの理念と目標の共有が中長期的に成長する企業の必要条件だと考えています。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

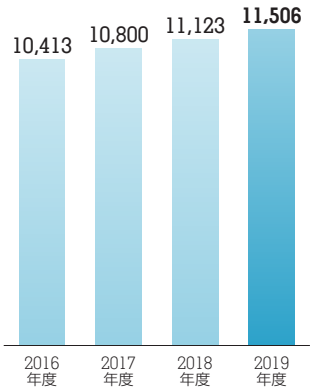
ブロードメディアとSDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2019年度　決算ハイライト

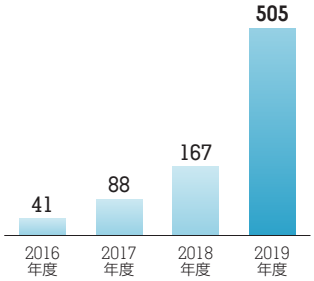
売上高

（百万円）



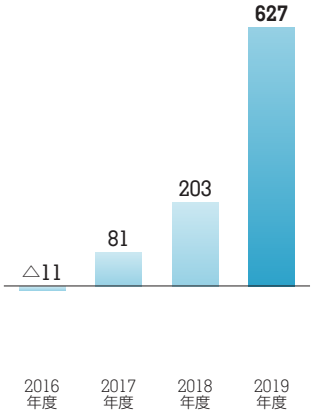
営業利益

（百万円）



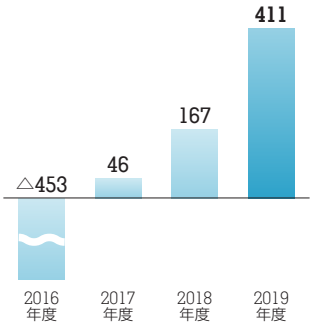
経常利益

（百万円）



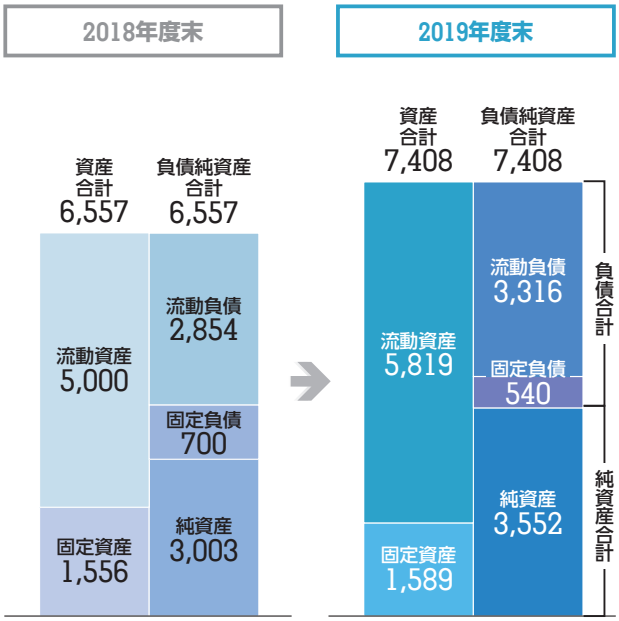
親会社株主に帰属する当期純利益

（百万円）



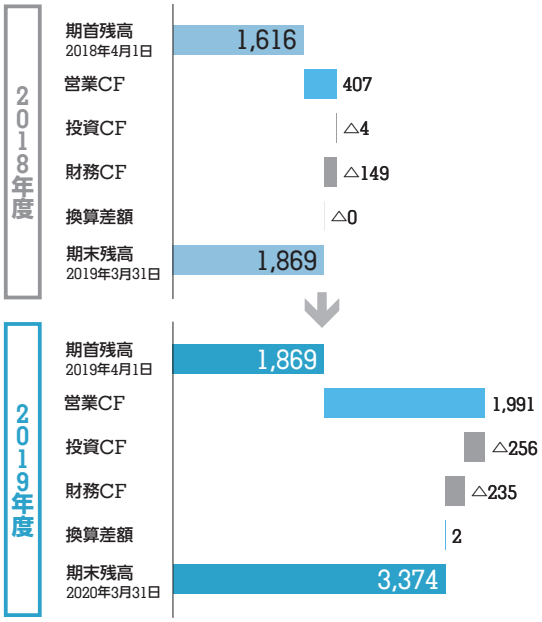
連結貸借対照表

（百万円）



連結キャッシュ・フロー計算書

（百万円）



コーポレートサイトのご案内

最新ニュースはもちろん、プレスリリース、投資家情報などを随時更新しています。また、個人・法人向けサービスやグループ会社サイトとリンクしていますので、必要な情報を素早く閲覧することができます。ぜひご活用ください。

ブロードメディア　検索

さらに便利に。スマートフォンでもご覧いただけます。

当社ウェブサイトはスマートフォン・タブレットにも対応しています。外出時にも当社情報の入手が可能です。

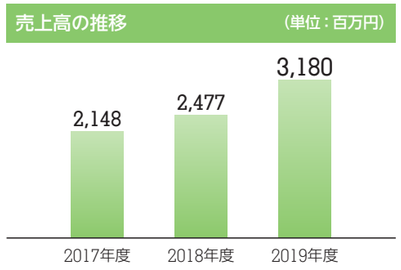
https://www.broadmedia.co.jp/

コンテンツ

売上高
3,180百万円
（前期比28.3%増）

営業利益
385百万円
（前期は146百万円）

事業・サービス内容
- クラウドゲームサービス
- デジタルメディアサービス
- 教育サービス



TOPICS 5G対応のクラウドゲーム『真・三國無双８』『FINAL FANTASY® XV』ほか十数タイトルをNTTドコモの「dゲーム プレイチケット」で提供開始

2020年3月より、NTTドコモのクラウドゲーム「dゲーム プレイチケット」※において、「Gクラスタ」技術を用いたクラウドゲームの提供を開始しました。スマートフォン向けクラウドゲームとしては国内初登場の『真・三國無双８』、『FINAL FANTASY® XV』をはじめとする十数タイトルを配信しています。

dゲーム向けクラウドゲームは、高速大容量通信が可能な5Gに対応しており、スマートフォンやタブレットの端末にアプリや大容量データをダウンロードせずに、ハイエンドゲームを手軽に楽しめます。

※dゲーム プレイチケットとは、株式会社NTTドコモが提供するゲームポータル「dゲーム」にて提供されている、クラウドゲームサービスです。

配信開始：4月22日

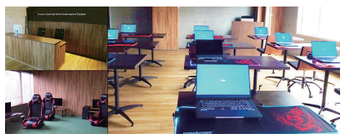
©2018-2020 コーエーテクモゲームス
All rights reserved.

配信開始：5月21日

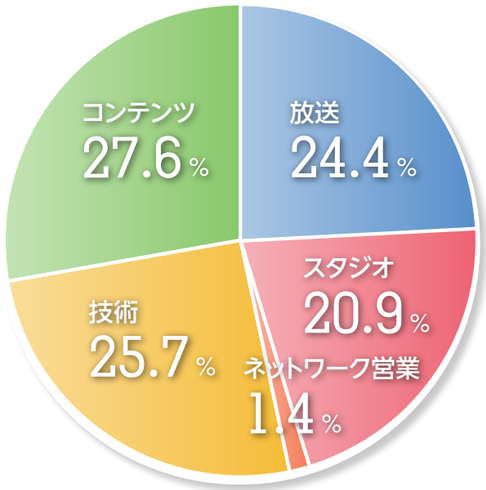
©2016-2020 SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved.
MAIN CHARACTER DESIGN : TETSUYA NOMURA
LOGO ILLUSTRATION: © 2016 YOSHITAKA AMANO

TOPICS ルネサンス高校グループ eスポーツコースのキャンパスを拡大し、オンライン授業体制を強化

ルネサンス高校グループは、eスポーツコースの入学希望者が増加しているため、新宿代々木キャンパスを増席し、梅田eスポーツキャンパスには第2キャンパスを開設しました。両キャンパスともにオンライン専用ルームを設置し、eスポーツの授業も他教科の授業と同様に自宅で受けられるよう、オンライン授業の体制を強化しています。新宿代々木キャンパスでは代々木アニメーション学院の現役ゲーム実況者によるeスポーツの実況配信授業を、梅田eスポーツキャンパスと第2キャンパスではNTT西日本とeスポーツに最適な高速通信回線の共同検証を開始しました。将来的にはこれらのノウハウを活かしたeスポーツのオンライン学習専門のカリキュラムを設置し、東京・大阪・名古屋の拠点以外でもeスポーツコースを受講できるようにしてまいります。



売上高合計
11,506百万円

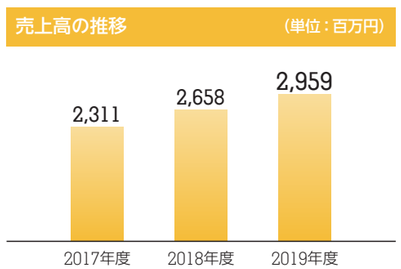


技　術

売上高
2,959百万円
（前期比11.3%増）

営業利益
510百万円
（前期は460百万円）

事業・サービス内容
- デジタルシネマサービス
- CDNサービス
- ホスピタリティ・ネットワーク
- その他ソリューションサービス



VPN（仮想専用回線）に代わり高速かつ安全な企業ネットワークを構築 次世代型リモートアクセスサービスAkamai EAA

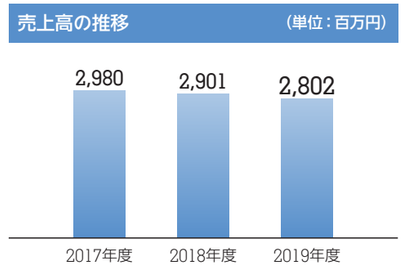
昨今、急激に増えた在宅勤務者に対しVPNの供給が追いつかないことや、増加するサイバー攻撃へのセキュリティー対策が社会問題化しています。それらの課題を解消し、必要な人に必要なアプリケーションだけを許可するゼロトラストという新しい概念で今注目を浴びているのが、EAA（Enterprise Application Access）です。

放　送

売上高
2,802百万円
（前期比3.4%減）

営業利益
292百万円
（前期は162百万円）

事業・サービス内容
- 釣り専門チャンネル「釣りビジョン」



TOPICS 24時間いつでもどこでも視聴できる釣り専門動画配信サービス「釣りビジョンVOD」の提供開始

▸https://vod.fishing-v.jp/

株式会社釣りビジョンは2020年4月に、国内最大※の釣り専門動画配信サービス「釣りビジョンVOD」の提供を開始しました。月額1,200円（税別）で5,000本以上の番組や作品が見放題の動画配信サービスで、パソコン・スマートフォン・タブレット端末で、時間や場所を問わずにお好きな釣り番組をお楽しみいただけます。また、新番組は放送と同日に配信されるので、見逃した番組も再放送を待たずに最速でご視聴いただくことができます。初回登録日より14日間の無料お試し期間もご用意しておりますので、お気軽にお試しください。

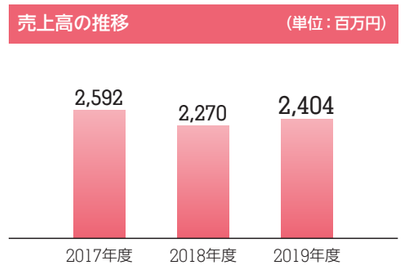
※2020年4月21日時点、当社調べ

スタジオ

売上高
2,404百万円
（前期比5.9%増）

営業利益
△187百万円
（前期は△36百万円）

事業・サービス内容
- 制作事業
- 番組販売事業
- 映画配給事業

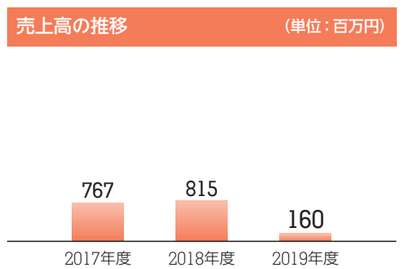


ネットワーク営業

売上高
160百万円
（前期比80.4%減）

営業利益
△18百万円
（前期は6百万円）

事業・サービス内容
- ブロードバンド回線販売
- ISPサービス販売
- 携帯電話サービスの取り扱い



株主優待制度のご案内

対象となる株主様に、映像配信サービス「クランクイン！ビデオ」および、電子コミックサービス「クランクイン！コミック」でご利用可能な株主優待ポイントを贈呈します。（1ポイント＝1円相当）

クランクイン！ビデオ　クランクイン！コミック

株主優待ポイントは、パソコンもしくはスマートフォン・タブレットで「株主優待専用サイト」よりお受け取りください。

URL：https://video.crank-in.net/shareholder

対象となる株主様には、「株主優待のご案内」を9月下旬にお届けします。詳しくはそちらをご覧ください。

対象となる株主様

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された1,000株（10単元）以上保有している株主様を対象といたします。

贈呈時期

毎年1回、定時株主総会後に、「株主優待のご案内」をお送りいたします。

株主優待の内容

		継続保有期間	
		1年未満	1年以上※1
保有株式数	1,000株以上 5,000株未満	2,000ポイント	2,500ポイント
	5,000株以上	4,000ポイント	6,000ポイント

※1. 毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載され、かつ前年の3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に連続して、同一株主番号で1,000株以上または、5,000株以上で記載された株主様といたします。

※2. 株主優待ポイントをご利用いただくためには、「クランクイン！ビデオ」または「クランクイン！コミック」の会員登録が必要となります。いずれかの会員登録によって、ビデオ・コミック両方のサービスをご利用いただくことができます。

会社概要／株式情報／株主メモ

会社情報（2020年3月31日現在）

社名	ブロードメディア株式会社
英文社名	Broadmedia Corporation
設立	1996年9月5日
資本金	3,457,496千円
従業員	43名（連結421名）
URL	https://www.broadmedia.co.jp/

取締役および監査役（2020年7月30日現在）

代表取締役社長	橋本　太郎	常勤監査役	古屋　俊一
取締役執行役員	久保　利人	監査役	北谷　賢司
取締役執行役員	桃井　隆良	監査役	佐藤　淳子
取締役執行役員	嶋村　安高	監査役	粂川　操
取締役執行役員	押尾　英明		
取締役（社外）	山田　純		

※ 古屋俊一、北谷賢司、佐藤淳子および粂川操は、社外監査役であります。

株式の状況（2020年5月31日現在）

発行可能株式総数	128,000,000株
発行済株式の総数	79,147,323株
株主数	15,835名

※発行済株式の総数には、自己株式（1,157,427株）を含んでおります。

所有者別株式分布（2020年5月31日現在）

	持株数（千株）	出資比率（%）
個人その他	64,485	81.47
証券会社	4,741	5.99
外国人	6,203	7.84
その他国内法人	2,616	3.31
金融機関	1,102	1.39

※個人その他には、自己株式を含んでおります。

株主メモ（2020年7月31日現在）

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当基準日	毎年3月31日
中間配当基準日	毎年9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQスタンダード
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内 一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社
郵送物送付先・電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目８番４号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話　0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間　9:00～17:00（土日祝日を除く）
公告方法	電子公告 （当社ホームページに掲載） https://www.broadmedia.co.jp/ ただしやむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。

Broadmedia グループ会社

株式会社釣りビジョン
https://www.fishing-v.jp/
設立：1998年3月
所在地：東京都新宿区

ブロードメディアeスポーツ株式会社
https://www.broadmediaesports.co.jp/
設立：2020年2月
所在地：東京都港区

ブロードメディア株式会社
（証券コード：4347）
〒107-0052　東京都港区赤坂8-4-14 青山タワープレイス6F

たいせつにしますプライバシー 10820864(08)

VEGETABLE OIL INK